

令和7年度 第1回仙台市障害福祉サービス事業所等集団指導＜オンライン研修＞

障害のある人の生涯学習について

仙台市教育委員会
NPO法人エイブル・アート・ジャパン
作成：令和7年10月



内容

1. 団体紹介
2. 障害のある人の生涯学習について
3. 仙台市内の事例のご紹介
4. 情報発信サイトのご案内

1. 団体紹介



まぜると世界が変わる

SOUP

Sign × Open × Upset × Planet



事務所は
青葉区上杉4丁目に
あります

- ・ 2014年～ 障害者芸術活動支援センター@宮城（愛称：SOUPスープ）の運営（厚生労働省「障害者芸術文化活動普及支援事業」として）
- ・ 2018年～ 宮城県からの受託事業として実施
- ・ 2021年～ 障害者の生涯学習事業
- ・ 運営は、NPO法人エイブル・アート・ジャパン

ABLE
ART
JAPAN

1. 団体紹介



SOUPの活動内容



相談窓口の
設置と支援



芸術文化活動を
支援する
人材の育成



関係者の
ネットワーク
づくり



芸術文化活動に
参加する
機会の確保

1. 団体紹介



相談事例

発表する・広報する・記録する・保存する

展覧会を開催して多くの人に作品をみてほしい。
どんな場所やアイデアがあるか相談したい。

方法・支援者

絵画活動の時間をもちたい。講師として携わってくれる専門家を紹介してほしい。

場所・材料・道具

自宅やグループホームから通える場所で絵を描きたい、ダンスをしたい。

鑑賞する・対話する

視覚障害のある人とともに美術を鑑賞したい。
県内の活動グループをおしえてほしい。



情報発信



ウェブサイト、チラシ、SNS等で情報を発信！

＼冊子「だれでも、いつでも、学べる社会へ」／

- ・ 卒業してもたくさんある、学びの場
 - ・ 学校以外の場でも学ぶこと、
- 人生を通して学び続けることを、生涯学習という
- ・ 障害のある人もない人も共に学び続けることができる社会を、国は目指している・・・しかし！？



2. 障害のある人の生涯学習について

障害者の生涯学習に関する現状と課題

障害者の学校卒業後の状況

特別支援学校から高等教育機関への進学率は約4%、ほとんどの障害者が就職又は障害福祉サービス（就労移行支援・就労継続支援）などに進む。

就職：30.1%
障害福祉サービス
：60.3%
〔計：90.4%〕



障害者本人の意識、ニーズ

※平成30年度 障害者本人の意識等調査の結果より

「一緒に学習する友人、仲間がいない」→71.7%

「学ぼうとする障害者に対する社会の理解がない」→66.3%

「知りたいことを学ぶための場や

学習プログラムが身近にない」→67.2%

出典：令和4年2月6日「第4回きいて、みて、して、見本市。スウブノアカデミア成果発表会」での話題提供「障害者の生涯学習施策」
（文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学習・安全課障害者学習支援推進室長 清重 隆信）より



＼生涯学習とはなんだろう？／

- 学校教育、社会教育、家庭教育
- 社会教育→「学ぶ人が自らの学びを選択する」
- 「わたしたちのことを、わたしたち抜きで決めないで」



2. 障害のある人の生涯学習について

国

▶ 生涯学習を

どのように進めていけばいいか、
考えたり、仕組みをつくったりします。

▶ 都道府県や市町村などが生涯学習を
進められているか調べます。

▶ 障害について

多くの人に 知ってもらいます。

▶ だれでもいっしょに学べる環境を
つくることを 目指しています。

都道府県や市町村

▶ 障害のある人が

生涯学習について
希望していることや

困っていることを相談でき、

それを解決できる環境をつくります。

▶ 生涯学習の情報を広く伝えます。

▶ 生涯学習をできる場が少ないなら、
施設や団体と 協力しながら

学べる場所を増やしていきます。

▶ 生涯学習をどうすすめていくか
計画や目標を決めます。

文部科学省『だれでも、いつでも、学べる社会へ』より
https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakushien/mext_00601.html

それぞれの役割



特別支援学校など

▶ 生徒が「生涯学習をやりたい」と
思えるようにします。

▶ 卒業してからも学びつづけられるよう、
卒業したあとに行く会社や施設と協力します。

大学など

▶ 障害のある人の学びの場として
期待されています。

▶ 障害のある学生のサポートをします。

地域の団体など

▶ 生涯学習をしたい人たちのための
学びの場をつくります。

▶ 生涯学習の情報を役所や
ほかの団体に伝えます。

会社など

▶ 障害のある人も仲間として
受け入れていっしょに働きます。

▶ 働いている人が自分の力をのばして
仕事にいかすことができるよう、
生涯学習をサポートします。

2. 障害のある人の生涯学習について

別添：障害者の生涯学習に向けて関係機関に期待される取組（各論）

主体別の整理

障害者の生涯学習の目的や内容は、その実施主体ごとに目指す目的が異なるため、それぞれの実施主体の担い手に求められる役割も異なる。そのため、本検討会では、議論のまとめと並行して、実施主体毎に想定される担い手、現状と課題、期待される取組、求められる役割、として整理した。

実施主体	想定される担い手	現状と課題	期待される取組	求められる役割
教育委員会事務局	・社会教育主事等 ・社会教育・生涯学習担当者	・「障害者支援＝福祉分野の施策」という先入観 ・実施団体等との連携	・障害者理解や合理的配慮の実施に関する研修等の企画・実施 ・福祉との連携、自立支援協議会等の参加	・社会教育主事等が中心的な役割を担う ・行政、団体等とのネットワークづくりのとりまとめ役 ・地域資源を最大限活用した環境の醸成
公民館 生涯学習センター	・公民館等職員 ・社会教育団体、サークル、地域住民	・障害者の学習支援の経験不足 ・取組の地域間で格差	・既存事業で合理的配慮の実施や障害の有無にかかわらず共に学ぶ場の提供 ・誰もが参加できる団体・サークルの育成	・障害者に寄り添い、対話し向かう姿勢 ・福祉と連携し地域資源の把握・活用 ・障害者が継続的に学び続ける環境づくり
図書館	・司書等、職員 ・ボランティア ・読書環境の未整備	・障害者が利用可能な書籍等の不足 ・読書環境の未整備	・各館の特性や障害のある利用者ニーズ等に応じたサービスの提供体制 ・社会教育・福祉部局と点字図書館との連携	・障害者のニーズ等を理解した適切な対応 ・著作権法等の正しい理解 ・障害当事者の司書等によるピアサポート
特別支援学校	・教職員 ・ボランティア ・教員OBOG等	・学校卒業後の学びを見直し生涯学習の観点を踏まえた指導の充実	・生涯学習の意欲向上に向けた取組 ・学校運営協議会等の仕組みの活用 ・同窓会が生涯学習活動を担うことに期待	・地域学校協働活動など地域に開かれた学校 ・教職員経験者によるコーディネーターやアドバイザーとしての役割
大学等 高等教育機関	・大学教職員 ・学生 ・社会連携担当	・オープンカレッジ、公開講座等の活動継続のための体制づくり	・オープンカレッジ、公開講座等の継続的な実施 ・履修証明を行うプログラムの実施等 ・教職員、学生などが関わるための取組	・大学の特色を生かした学びの場の提供 ・学生サークルなどの活動を通じた地域との連携 ・学生が担い手となる活動への支援
障害福祉担当部局 障害者（福祉）センター	・障害福祉担当 ・自立支援協議会構成メンバー	・社会教育、生涯学習と福祉部局との連携と役割分担	・障害者計画等に生涯学習の位置付け ・自立支援協議会を通じた地域における生涯学習、余暇、レクリエーション等の活動	・障害者の生涯学習のニーズ等の把握 ・ニーズ等を生涯学習関係者へのつなぎ ・社会教育担当者と自立支援協議会とのつなぎ
社会福祉協議会	・ボランティアセンター職員、ボランティアコーディネーター	・ボランティアスタッフの不足	・ボランティア体験や障害理解講座において、障害者の生涯学習を踏まえた、ボランティアの育成	・ボランティア団体、社会教育施設との連携促進 ・大学の学生と障害者の生涯学習活動とのつなぎ
障害福祉サービス等を実施する社会福祉法人	・運営スタッフ等 ・ボランティア ・障害当事者	・学びの必要性を理解しつつも、ノウハウや地域資源の情報の不足	・各施設、制度の趣旨を踏まえつつ、障害者が意欲をもって効果的に学び続け成長していくことのできる取組を期待	・障害福祉サービス等の制度内外を問わず、生涯学習支援を作り出す工夫 ・学びの場の情報収集・発信
NPO等各種団体	・運営スタッフ ・ボランティア ・障害当事者	・柔軟性と機動力のある取組が可能 ・持続可能なしくみづくり	・障害当事者の社会参加を促す取組 ・組織や制度にとらわれない自由で柔軟な取組 ・障害当事者等に寄り添った取組	・障害当事者のニーズ等を多方面へ情報発信 ・新たなプログラム開発などこの分野の牽引役 ・行政等への必要な政策提案など

文部科学省
「障害者の生涯を通じた多様な学習活動の充実について」より



共に生きる

教育と福祉の連携

教育と福祉の連携に着目 ①

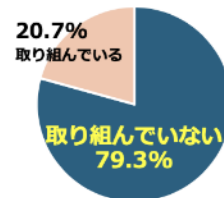
令和4年度 障害者本人を対象とした実態調査

■障害者の生涯学習に関する情報提供の状況

情報提供している (一部提供を含む)	
都道府県	84.6%
市区町村	64.9%

情報を発信しても
当事者に届いていない
可能性は？

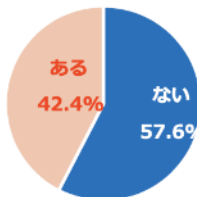
■生涯学習の取組状況（現在）



◆取り組んでいない理由
「どのような学習があるのか知らない」
が最も多い (55.8%)

情報を届けるには？

■生涯学習に関して相談できる人や機関の有無



◆具体的な相談先
家族（59.7%）以外では
「障害福祉サービス事業所や施設の職員」
（36.3%）に相談できる人が多数

日常的に関わる障害福祉サービス事業所や施設の職員から、学習情報を届けることも効果的！

文部科学省

「障害者の生涯を通じた多様な学習活動の充実について」より

3. 仙台市内の事例の紹介

障害のある人の生涯学習の場「スウプノアカデミア」

障害のある人の“まなび”の場を考える活動です。
学校を卒業してからも、好きなことに取り組んだり、
仲間を見つけたりすることができる場をつくっています。



文部科学省「学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業」 仙台市・生涯学習を通じた共生社会推進事業

令和6年度 5つの“まなび”のプログラム

- ① ラフターヨガ～笑いで心と体をほぐす
- ② スポーツは気晴らし！？～つくって遊んでデポルターレ！
- ③ イヤな体験と、みんなの折り合い～ゆるやかな癒し方
- ④ ボウリングとコーヒーと。～あなたと楽しみたい大人の休日
- ⑤ ワクワク妄想旅行会～理想の旅プランを立てよう

1



2



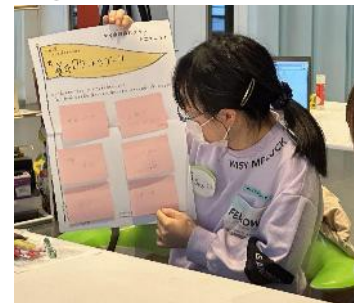
3



4



5



事例紹介①

■Aさん（50代男性）

長年、企業で清掃の仕事に従事しているAさん。
両親はすでに他界しているため、現在は成年後見人をつけて
グループホームで一人暮らしをしています。あるとき、
SOUPのチラシを相談支援専門員が発見！Aさんの職場の人
とグループホームの支援員が連携し、生涯学習プログラム
「スウプノアカデミア」への参加に至りました。

Aさんは、月に1度の学びの場で、参加者やボランティアなど
多くの人に囲まれて、いきいきと活動しています。

2023年に別のグループホームへ移動した際も、移動先の支援
員と連携して、2024年度以降も継続的に参加し、余暇を満喫
しています。

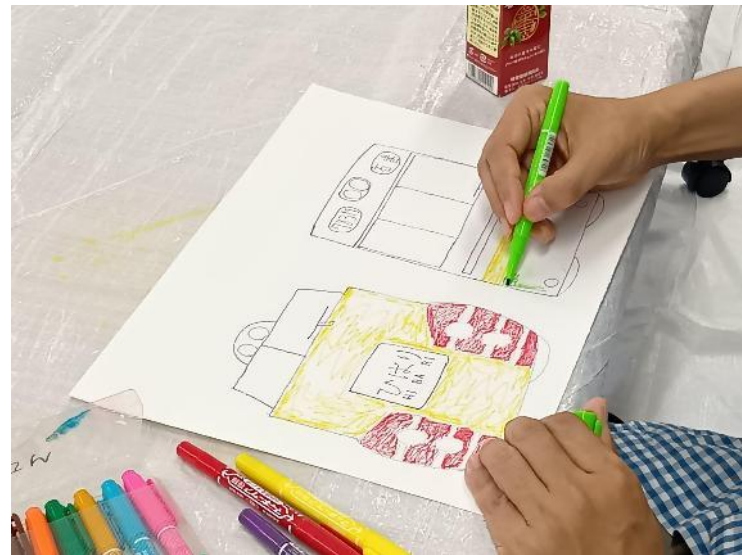


事例紹介②

■Mさん（50代男性）

Mさんは絵を描くことが大好き。数年前から月1回、障害のある人が参加できるアトリエに参加しています。「丁寧に描いていますね、素敵ですねと褒められて嬉しい」とMさんは、語ります。

Mさんのアトリエ利用も、相談支援専門員とグループホームの支援員とSOUPが連携して実現したものです。公共交通機関の乗り継ぎと時刻を決め、何度か練習するあいだに、いまでは一人でもアトリエに通えるようになりました。一時期、高齢のご両親との同居に切り替わり、お母さんが入院したときは、連携がうまくいかず、アトリエへの参加ができないときもありました。現在は、少し状況が落ち着いて、参加できるようになっています。



3. 仙台市内の事例の紹介



◀生涯学習支援センター
「ミンナシテマザール」



◀仙台市博物館
「プレイミュージアム」
などが大人気



3. 仙台市内の事例の紹介



仙台市民図書館・
せんだいメディアテーク
「手ではなす
おはなしの会」▶



地域活動推進センター 歩°歩° / アクティブデイ / ここねっとデイ 主催



楽しみを追求するイベント

★カラフル★クラブ



見学参加者募集中！

R7/9/6 (土) 13:30-16:30

会場：生涯学習支援センター 第1セミナー室 (5F)

色々な方々の趣味の発表を見に来ませんか？

展示発表

13:30-15:30



これまでの展示発表：野球グッズ、自作小説、編み物、習字、プラモデル、
鉄道写真、自作ゲーム、カードゲーム など

ステージ発表

15:30-16:30



★特別イベント開催
『鉄道好き大集合!!』



これまでのステージ発表：
ゲーム実況、旅日記、空手実演、即興演奏 など



申し込み、スケジュール等の詳細は、
裏面をご覧ください！



◀ここねっと
生涯学習プログラム
「カラフル★クラブ」

4. 情報発信サイトのご案内

各種ポータルサイト

まなびのWEB宮城

<https://www.manabino-miyagi.com/>

生涯学習情報サイト
まなびの WEB 宮城
MANABINO MIYAGI



仙台市障害理解促進ポータルサイト

<https://sendai-shougairikai.com/>



4. 情報発信サイトのご案内

冊子や報告書

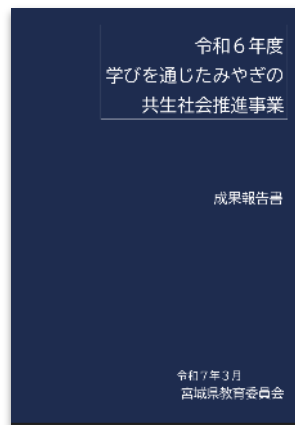
【冊子】『だれでも、いつでも、
学べる社会へ』（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/mext_00601.html



【報告書】令和6年度学びを通じたみやぎの共生社会推進事業
(宮城県教育委員会)

<https://www.manabino-miyagi.com/handicap/>



【報告書】令和6年度仙台市・生涯学習を通じた共生社会推進事業（仙台市教育委員会）

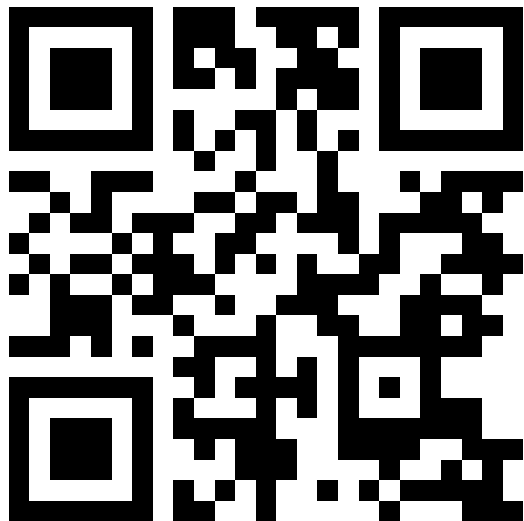
https://soup.ableart.org/program/2024nen/r6_sendai_syoug_aigakusyu/r6_sendai_kyousei_report/



4. 情報発信サイトのご案内



SOUPのウェブサイト・SNS



ウェブサイト

<https://soup.ableart.org/>

＼ぜひフォローやチャンネル登録をお願いします！／



Instagram



Facebook



YouTube